

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公開番号】特開 2019-102202 (P2019-102202A)

【公開日】令和 1 年 6 月 24 日 (2019.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-024

【出願番号】特願 2017-229741 (P2017-229741)

【国際特許分類】

F 2 1 S 9/02 (2006.01)

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 V 23/00 (2015.01)

【F I】

F 2 1 S 9/02 2 0 0

F 2 1 V 19/00 5 1 0

F 2 1 V 23/00 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 23 日 (2020.9.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

壁面に取り付けられる長手形状の器具本体と、前記器具本体の内部に収容された光源ユニットとを備える照明器具であって、

前記器具本体は、

前記壁面に対向するように配置される背面部と前記背面部に対向する正面部とを有するとともに、前記背面部が前記正面部に向かって倒れる状態の傾斜状態に傾斜している開口を有し、

前記光源ユニットは、

前記開口を塞ぐように配置された透光性のカバー部を有する照明器具。

【請求項 2】

前記光源ユニットは、

前記開口を介して前記器具本体の前記内部から前記器具本体の外部へ外し可能であり、前記開口を介して前記器具本体の前記外部から前記内部へ取り付け可能である請求項 1 に記載の照明器具。

【請求項 3】

前記光源ユニットは、

発光素子が配置され前記カバー部に対向するように前記器具本体の内部に収容された基板を有する請求項 1 または請求項 2 に記載の照明器具。

【請求項 4】

前記カバー部は、不燃材を用いて形成されている請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の照明器具。